

## ビデオ講習(新規)の実施方法について

(一財)日本石油燃焼機器保守協会では、昨年度から、新型コロナウイルス感染症対策の一つとして、再講習の内容を収めた DVD によるビデオ再講習を開始しました。

本年度は、さらに「石油機器技術管理士」の資格取得のための新規講習として、従来の一般講習に加えて、視聴覚教材等を活用したビデオ講習を開設することといたしました。以下に内容を簡単にご紹介します。

なお、詳しい内容は今後当協会ホームページに掲出する予定です。

### 2つの新規講習の違い

一般講習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国で年間 20 か所程度の会場で実施</li> <li>○ 2 日間の講習で、2 日目の講習終了後ただちに試験を実施</li> </ul>
ビデオ講習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 随時自宅等で DVD 教材等により自主学习</li> <li>○ 試験は後日全国で年間 20 か所程度開催される一般講習の会場、又は年間 70 か所程度で開催される再講習の会場から最寄りの会場を選定して受験</li> </ul>

新たに開設するビデオ講習は、講義の内容を収めた DVD とテキストにより、いつでも、どこでも学習できることが特長で、お住いの都道府県で新規講習の開催予定がない、或いはあっても会場が遠すぎる、2 日間の連続した休暇等が取れない、会場に長時間留まることによる感染リスクを避けたいなどのニーズに応えるものです。

学習に要する時間は、基本的に一般講習と同じですが、必要により繰り返し視聴することができ、より理解を深めることが可能です。

なお、石油機器技術管理士の資格認定試験については、本人確認が必要であり、一般講習との差が生じないように、会場での受験となります。また、試験会場には一般講習と同様にテキストのみ持込・参照可能です。

受講者は DVD ビデオ教材を視聴しながらテキストの重要箇所をマークしたり、ポイントをテキストに書き込んだりして学習した後、受験会場を選定し申請します。

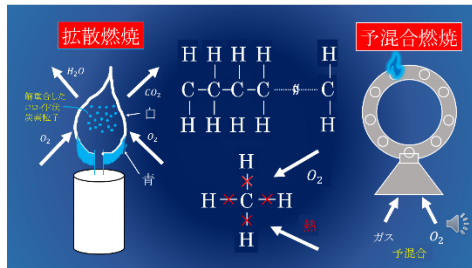
受験時刻は、新規講習 2 日目の 16 時 30 分から、または、再講習後の 15 時 30 分からのいずれかを選定して受験することができます。これにより、従来の新規講習の約 20 会場から約 90 会場に選択の幅が広がります。

## ビデオ教材について

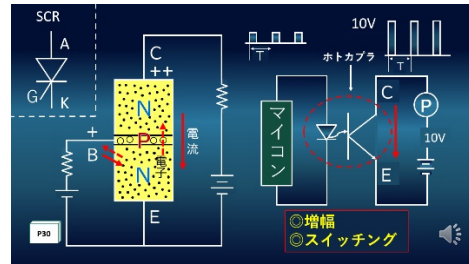
一般講習の内容をビデオ化し二層 DVD2 枚に収めたものです。カリキュラムは一般講習と同じで次のとおりです。画面はサンプル画像で、( )内の数字は再生所要時間(分)です。

※下記画像をクリックすると、動画を見ることができます

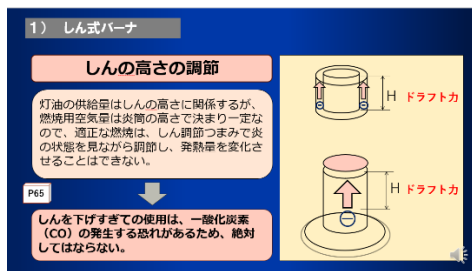
### 1 燃料・燃焼等の基礎知識 (87)



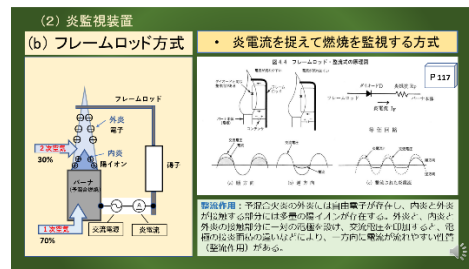
### 2 電気・電子部品の基礎知識 (36)



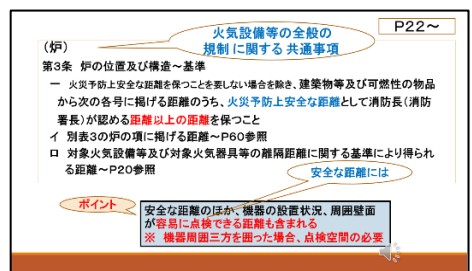
### 3 燃焼設備等の構造原理 (175)



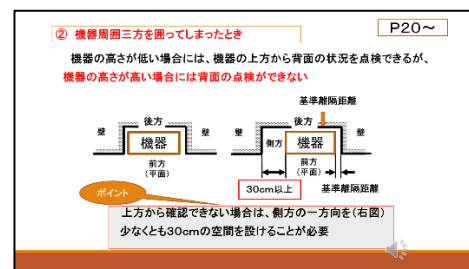
### 4 安全装置等の構造原理 (88)



### 5 燃焼設備等の設置に関すること (110)



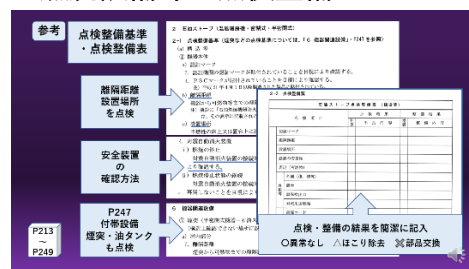
### 6 消防法規 (79)



### 7 実技に関すること (計測) (40)



### 8 燃焼設備等の点検整備について (64)



当協会のベテラン専任講師がパワーポイントにより図や表などを活用して、わかりやすく丁寧に説明したビデオで、テレビに接続したDVDプレーヤーで再生可能です。もちろんDVDが再生可能なパソコンでも見ることができます。

[詳しくはこちら](#)